

## 2 学期、「本気」を合い言葉に…！

研究や工作を抱えて元気に登校してきた西小の皆さんに、2学期86日間の始業にあたり、浦野校長先生から次のようなお話をありました。

### 1 この学校にもあった、戦争が終わった時…

70年前の8月15日。「学校日誌」には、「嗚呼（ああ）、ついに大東亜戦争は悲痛なる終わりを迎えた。」と書かれてありました。8月中ずっと「勤労日」として児童は働いていました。学校が再開されたのは、9月になってからでした。この学校にも、「戦争が終わった時」が確かにあったのです。

### 2 あいだみつを美術館を訪れて…

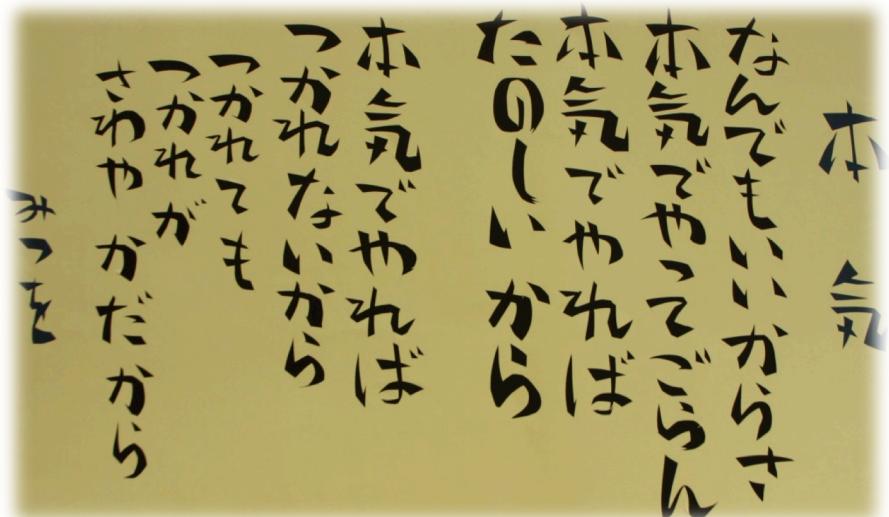
校長先生が夏休みに訪れた書家のあいだみつを美術館で、みつをさんの息子さんで館長をしている相田一人さんから、戦争当時の父(みつをさん)のお話を聞くことができました。みんなの祖父母、曾祖父母の皆さんも、経験した悲しみです。戦争を生き残った人たちががんばって、今の日本をつくってくれたのです。私たちは、本気で、精一杯生きていかなくてはいけませんね。

「昔、アメを買うと見ることができる紙芝居が時々村にやってきた。貧しくてアメが買えなかつた兄と2人でこっそり見ていたのがばれて、兄はひどく殴られたが、弟のみつををかばい続けた。その兄が、戦争で胸を撃たれ死んだ。死ぬ際、『死んでいく自分より、残された父母が悲しむことを思うと、それがつらい』と言いながら死んでいったという。戦争後もみつをは、困ったことがあると墓前で『あんちやんだったら、どうしますか？』と手を合わせて生きてきた。亡くなった兄の分まで、何でも一生懸命取り組んだ。」(相田一人さんのお話)

### 3 「本気」を合い言葉に…

真剣に一生懸命やること、それが「本気」です。勉強や運動はもちろんですが、あいさつを本気になってやってごらん。お掃除や友だちに優しくすることを本気になってやってごらん。

2学期は、たくさんの行事もありますね。いろんなことに「本気」を合い言葉にして取り組んでいく2学期にしましょう。



# 夏休みプール、ありがとうございました。

例年にも増して暑い暑い夏休みでした。プール当番をお務めいただいた皆様に感謝申し上げます。

参加児童は、初日午前の部の160人を最高に、**のべ2188人**。

第2体育館工事の神稻建設さんが、特設更衣室をつくってくださったおかげでもあります。ありがとうございました。



## プール参観にお出かけください

### ◇期 間 …8月25日(火)～28日(金)

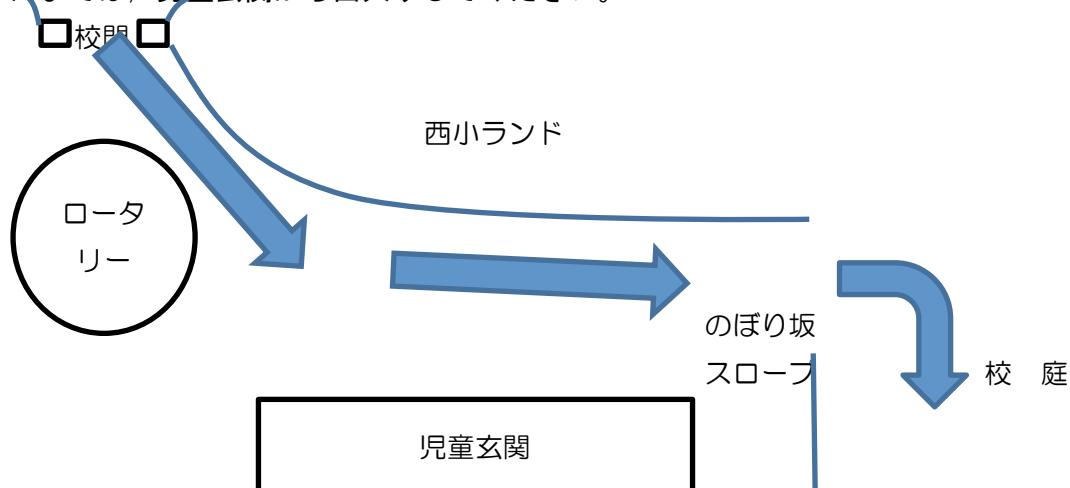
※1学期末に通知しております。学年通信でも、確認してください。

※中止の場合のみ、西小メールでお知らせします。

### ◇駐車場 …児童玄関前スロープから校庭に駐車

※いつものJA側は、工事の都合で出入りできません。

※プールまでは、児童玄関から出入りしてください。



## 体育館工事、進む



4月



8月

4ヶ月間、ていねいに工事が進んでいます。壁面が青いシートで覆われ、落下物などの危険から守られています。8月25日に2階部分のコンクリートが打設されると、いよいよ屋根がかかります。校長先生から「みんなで新しい体育館に名前をつけよう」と提案されました。ずっと長く愛されるステキな名前を募集します。